



大阪錦画日々新聞紙  
四十三号

大水道 狸昇誌

九一  
富士受  
後

報知六百千 九号 大阪府下 南堀江上通五百何某が娘たまた其を  
 恥ね貞躰  
 水晶の如く見えども生根の  
 正の田主少くは人の物分り  
 病ひ年も珊瑚の十五才小娘  
 ふから官奇某と則謀この  
 真珠たゞり其家に同連  
 合す最初の見込當りあか  
 カノ連男の始末明君王  
 何てか物ありのを初め  
 かりらぬまゝ縁付の聞もたね心算を三百の香具の店先  
 二三五珠の根かゝの子の掛物箸と人の目脳を掠めたり又外店に物せん  
 ざる爪を巡査の眼玉あうて縄目の耻居のお囃王  
 限守りのみ父母の名迄も撤す  
 といひ情あき死行あり

小島政房  
錦画

大阪錦画日々新聞紙43号 文庫10-8068-34

早稲田大学図書館蔵 / Waseda University Library